

平成 27 年度事後調査に係る降雨時の濁水再調査（H28.2.13）

昨年度（平成 27 年 8 月 25 日）に実施した濁水調査では、想定を超える強い雨の中という評価書の予測と異なる条件で行っており、取付道路工事による濁水の影響の大きさが判断できないため、再度、降雨時に濁水調査を実施しました。

	No.5	No.6	No.7	参考(水内川) 環境基準値 A 類型
SS (mg/L)	3~21	1~5	2~12	—
SS 日間平均値	7	2	6	25mg/L
濁度（度）	3~10	1~3	2~6	—
降雨量	52.5mm/日（調査期間中の時間最大雨量：7mm/h）			

注）降雨時の調査は、環境影響評価の調査に準じ、9 回の調査を行いました。

なお、SS の環境基準値は、河川が通常の状態にある場合に適用するものです。

降雨量は、気象庁の佐伯湯来観測所のデータを引用しました。

SS は、水内川の環境基準値と比較してもすべての地点で基準値以下であるため、河川への濁りの影響は少ないものと考えます。

